

商品の特徴

- この時計は、日本国内の標準時刻電波を受信して自動的に時刻を表示する電波時計です。
- 40kHz(おたかど山標準電波送信所)と、60kHz(はがね山標準電波送信所)の二箇所から送信される時刻電波を自動で切替え受信します。
- 1日に6回、自動受信を行い定期的に時刻を自動修正します。
- 午後10時～午前6時の間、秒針を自動的に停止させて、夜寝ているときに気になる秒針の「コチ、コチ音」を消します。**(夜眠る秒針機能)**
- アラームを一度止めても約5分後に再び鳴り出すスヌーズ機能がついています。
- アラームを「ON」にセットすると、秒針は12時位置で停止し、秒針の「コチ、コチ音」を消します。
- バックライト機能がついているので暗いところでも時刻を見ることが出来ます。
- 電波が受信できない場合でもクォーツ時計としてお使いいただけます。その誤差は月差±30秒です。

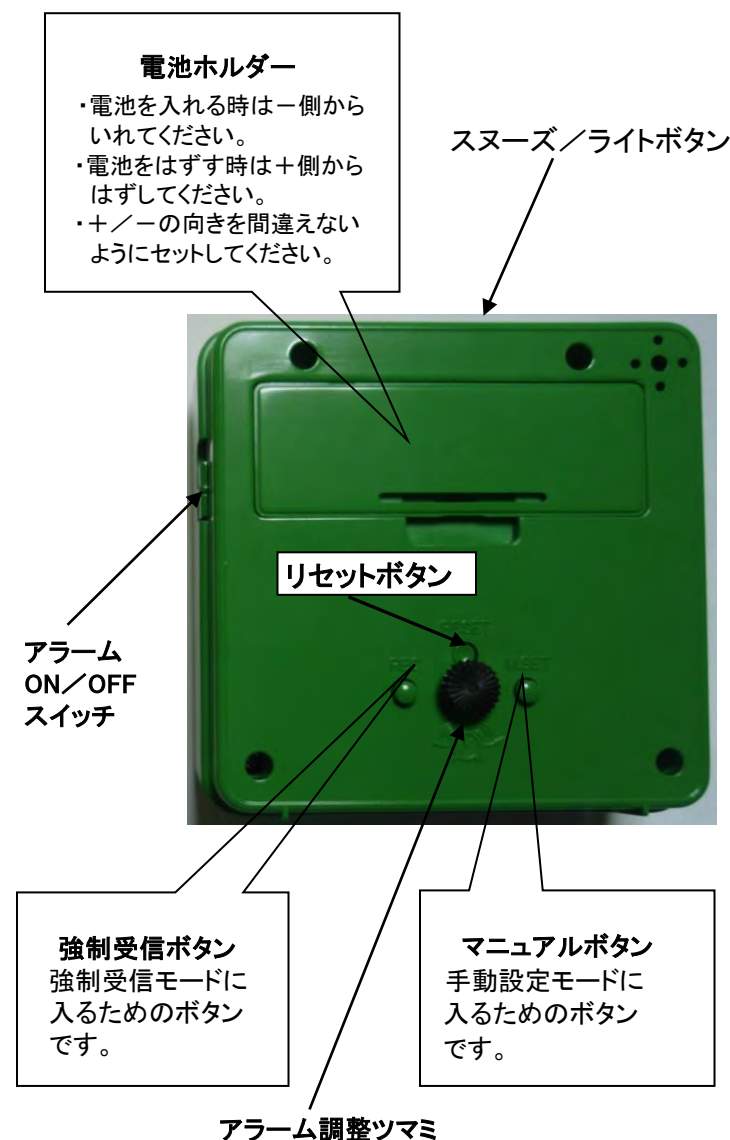
ご使用方法

●はじめに

裏面の「お取り扱いについて」の注意事項をお読みのうえ、ご使用ください。

●各部の名称

<本体裏側拡大図>



操作方法

■時刻電波受信し、時刻を表示させる

1. 電池を入れてください。(単3アルカリ電池 1個)
底面の電池蓋を開けて、電池を+、- 間違いように注意して電池を入れてください。
2. 裏面の「リセットボタン」を先端の細いもので押してください。
* 電池挿入後は、必ず「リセットボタン」を押してください。
(1) 「リセットボタン」を押すと、「ピィ」と電子音が鳴って、針が高速で回転しはじめます。
(2) 全ての針(時分秒針)が12時を表示し、標準電波の受信を開始します。
* この12時は正午(午前12時)を示しています。
3. 時計を受信しやすい場所においてください。
・窓際などできるだけ受信しやすい場所に置いてください。
・時計の表示面または裏面を電波送信所に向けて置くと、最も受信状態がよくなります。
・受信中は時計を動かさないでください。
・受信に要する時間は3分～15分です。

<受信に成功した場合>

受信に成功した場合は、針は高速で回転して正しい時刻を表示します。

<受信できなかった場合>

◇ 一昼夜そのままにしておく。

- (1) 受信できない場合、時計は通常運針を開始します。(秒針が動きだします)
* 受信状態が悪いと数分で受信動作を中止し通常運針を開始します。
 - (2) 1時間後(表示が午後1時なった時)に受信を開始します。
 - (3) 受信できなかった場合は、自動受信の時刻に受信を開始します。
* 一昼夜の間に6回自動的に受信を行います。
夜間は比較的電波状況が良くなりますので一昼夜そのままにしておくことと受信できる可能性が高くなります。
- ◇ 向きや場所を変え、もう一度受信させる。
・受信しやすい窓際等に移動して、「強制受信ボタン」を長押し(3秒以上)して再度受信を行なう。
・電波送信所の方向に時計の表示部を向けて、「強制受信

■手動での時刻合せ

受信できない場合は裏面の「マニュアルボタン」を押して、手動で時間を合わせてください。

- (1) 「マニュアルボタン」を3秒以上長押ししてください。
- (2) 手動時刻設定モードになり、秒針が高速で回転して12時位置に停止します。
* 秒針が回転しはじめたら「マニュアルボタン」から指をはなしてください。
- (3) 「マニュアルボタン」を操作して正しい時刻にセットしてください。「マニュアルボタン」を押しつづけている間、針は早送り回転します。ボタンから指をはなすと停止します。1回押しで1分進みます。
* 30秒間以上「マニュアルボタン」を操作しないと運針を開始します。

■強制受信機能について

手動で受信をさせたい場合は下記の操作を行ってください。

- (1) 裏面の「強制受信ボタン」を3秒以上長押ししてください。
- (2) 針が高速で回転しはじめます。
- (3) 全ての針(時分秒針)が12時を表示し、標準電波の受信を開始します。
- (4) 受信に成功した場合は、針は高速で回転して正しい時刻を表示します。
受信できなかった場合は、針は高速で回転してもとの時刻を表示します。

* 受信中に「強制受信ボタン」を3秒以上長押しすると受信動作を中止して、針は高速で回転してもとの時刻を表示します。

■自動受信機能について

この時計は1日6回、自動で受信を行います。受信に成功すると、現在表示している時刻を修正します。
自動受信の開始時間は以下の通りです。
午前1時/3時/5時、午後1時/5時/9時

■アラームを鳴らす

1. アラーム時刻をセットしてください。
アラーム時刻をセットするときは、アラーム針調節ツマミを必ず反時計回りに回転させてアラーム針をセットしてください。
2. アラームON/OFFスイッチをセットしてください。
アラームスイッチを上側(ON)にセットしてください。
* アラームをONにセットすると秒針は12時位置で停止します。

■アラームを止める

アラームを止めるには2通りの方法があります。
<アラームを完全に止める>
アラームON/OFFスイッチを下側(OFF)にしてください。

<約5分後に再度アラームを鳴らす>
(スヌーズ機能)

スヌーズ/ライトボタンを押してください。
・スヌーズ/ライトボタンを押すとライトが約5秒間点灯し、アラームが止まります。約5分後に再び鳴り出します。
・スヌーズ機能は7回まで繰り返すことができます。
アラームを止めなければ約2分間鳴り続けて、自動的に止まります。

■夜眠る秒針機能について

午後10時～午前6時の間、秒針を自動的に停止させて夜寝ているときに気になる秒針の「コチ、コチ音」を消す機能がついています。(夜眠る秒針機能)

■バックライトについて

「スヌーズ/ライト」ボタンを押すと、約5秒間バックライトが点灯します。
暗いところでも時刻を見ることができます。

■リセットボタンについて

時計表示や動作が異常になったとき、および電池を挿入したときはリセットボタンを細い棒等で押し初期化をしてください。

こんなときは

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。

症状	考えられる原因	処置
針が動かない	電池が入っていない	指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて「リセットボタン」を押してください。
	電池の容量が少なくなっている	電池を正しく入れて「リセットボタン」を押してください
アラーム音が鳴らない	アラームスイッチがOFFになっている	アラームスイッチをONにしてください
	電池の容量が少なくなっている	指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて「リセットボタン」を押してください
アラーム時刻になったら針が止まった	電池の容量が少なくなっている	指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて「リセットボタン」を押してください
正しい時刻を表示しない	自動受信が成功していない	時計の設置する場所を変えて、「強制受信ボタン」を押して再度受信させてください
	電池の容量が少なくなっている	指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて「リセットボタン」を押してください
	電波ノイズのため誤った電波信号を受信している	「リセット」ボタンを押して再度受信をさせてください
時刻は正しいが秒針が停止している	時刻は午後10時～午前6時ではありませんか?	異常ではありません。午後10時～午前6時の間、秒針は停止します。
ライトの明るさが充分でない	電池の容量が少なくなっている	指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて「リセットボタン」を押してください
針の早送りが止まらない	電池の容量が少なくなっている	指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて「リセットボタン」を押してください
この時計を海外で使用したい		標準時刻電波は国によって方式が異なりますので使用できません

THE CLOCK HOUSE

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。
 お使いになる前にこの説明書をよく読みのうえ、正しく
 お使いください。お読みになった後もお手元に保管して、
 必要に応じてご覧ください。

保証書 Warranty Card

本保証書は日本国内にのみ有効です。
 (This warranty is valid only in Japan.)

この時計本体が通常のご使用において自然故障が発生した
 場合は、下記保証規定条項に従って無料修理いたします。

保証期間：お買い上げ日より1年間

お買い上げ年月日： 年 月 日

お買い上げ店名：

(注)上記の項目が記入の場合は無効です。

発売元：株式会社 ザクロックハウス

製造元：株式会社オーパーツ
 〒101-0032 東京都千代田区岩木町3-9-17
 スリーセブンビル3F
 TEL：03-5823-3551

保証規定

- 保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障
 した場合は無料修理致します。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 (1)保証書の提示がない場合。
 (2)誤った使用や不注意による故障または損傷。
 (高温または低温のところに置いた場合など)
 (3)不適当な修理や改造による故障または損傷。
 (4)使用中に生じたキズ、外観上の変化。
 (5)異常な塩分、有毒ガス、蒸気または高熱等の異常環境で
 の故障。
 (6)電池の液もれによる故障および電池切れによる電池交換。
 (7)火災、地震、水害、その他の天災地災および異常電圧に
 による故障、損傷。
 (8)お買い上げ後の輸送時や落下などの異常な衝撃により
 生じた故障・損傷。
- 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費またはご送付される
 場合の送料および諸費はお客様負担となります。
- 修理時に代替商品または一部代替部品を使用する場合が
 ありますのでご了承ください。
- 保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

お取り扱いについて<必ずお守りください>

警告 誤った扱いをすると、「死亡または重傷などを負う可能性
 が想定される」内容です。

- 分解したり、改造しないでください。火災、感電、けがの原因
 になります。
- 電池はショート、充電、分解、加熱、火の中に入れるなどしな
 いでください。アルカリ性溶液がもれたり、発熱、破裂の原因
 になります。
- 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれ
 いな水で洗い流してください。眼に入ったときはきれいな水
 で洗った後、ただちに医師に相談してください。
- 小さな部品や使用済の電池は、速やかに処分または幼児の
 手の届かないところに保管してください。
- 万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。
- 梱包用の緩衝用袋やポリ袋は絶対にかぶらないでください。

注意 誤った扱いをすると、「人的傷害を負う可能性または物的
 損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- 電池について
 下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違え
 ますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やケガの
 原因になります。
- (1)＋を正しく入れてください。
- (2)製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動い
 てもすべて指定の新電池に交換してください。電池
 寿命を経過すると電圧が下がり、時間が合わなくなったり
 止まったりします。また、時計を使わないときは電池をすべ
 てはずしてください。電池を入れたままにしておくと、電池の
 液もれ等で時計や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れ
 があります。
- (3)電池交換をする場合は、必ず製品仕様に記載されている
 指定の新しい電池に交換してください。
- (4)電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。
- (5)使用済みの電池は、速やかに処分または幼児の手の届か
 ない場所に保管してください。
- (6)時計が動かない等の場合、電池端子が汚れている場合が
 あります。やわらかい布などで拭き取ってください。
- (7)添付の電池はモーター用の電池です。電池寿命が製品仕
 様の表示より短い場合があります。
- * 電池は保証外です。保証期間内であっても交換はお客様の
 ご負担となります。

● 使用場所について
 下記のような場所では使わないでください。製品の品質が確
 保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。

- (1) 環境温度が0℃～40℃を超える所。
- (2) 直射日光が当たる所、ストーブや暖房器具や熱をだす器具
 や火気に近い所。
- (3) 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の
 蒸気が直接あたるような所。
- (4) 大型スピーカーなど強い磁気や大型モーター、ポンプなど
 振動の激しい所。
- (5) 塵、埃の多い所。
- (6) 多くの油を使用する所。

● お手入れについて

- (1) 時計ケースなどを拭くときは湿った、柔らかい布で拭いて
 ください。
- (2) よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわ
 らかい布につけて拭き、その後乾拭きしてください。
- (3) ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー等
 は使用しないでください。殺虫剤、ヘアースプレーなども
 かからないようにしてください。溶解、変色、キズ、色落ちさ
 せるおそれがあります。

電波時計について

● 電波時計とは

この時計は、日本国内の標準時刻電波を受信して時刻を自動修
 正する時計です。40kHz（おたかどや山標準電波送信所）
 と60kHz（はがね山標準電波送信所）の時刻電波を自動で
 切替え受信します。通常はクォーツで駆動していますが定期的
 （毎日6回：午前1時/3時/5時、午後1時/5時/9時）に標準時刻
 電波を受信し、時刻を修正します。

● 標準時刻電波

標準時刻電波は「独立行政法人情報通信研究機構」が運用して
 います。標準時刻電波はほぼ24時間続けて送信されています
 が、保守作業や障害対策等で一時送信が停止されることがあり
 ます。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

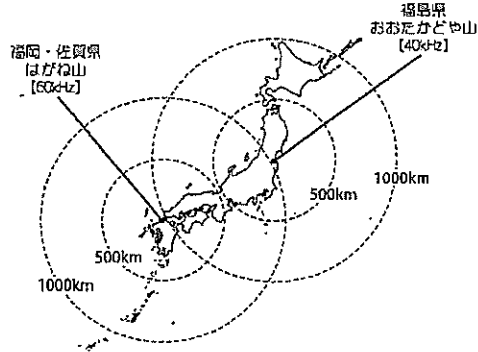
<http://jijy.nict.go.jp/index.html>

● 電波送信所

標準時刻電波は以下の2箇所から送信されています。

40kHz： 福島県（おたかどや山標準電波送信所）

60kHz： 佐賀県（はがね山標準電波送信所）



● 受信範囲の目安

受信可能範囲としては両局（40kHz、60kHz）の電波
 送信所からのそれぞれの距離が1,000km以内が目安です。
 この距離は目安であり、受信環境（地形、商業地域/住宅地域、
 構造物、気象条件など）によって1,000km以内でも受信でき
 ない場合があります。

● 電波時計の受信環境について

<受信しやすい方向、場所について>

- (1) この時計は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。
 ご使用の際はできるだけ電波を受けやすい窓際などに置いて
 ください。直接金属の上に置くとうまく受信しにくくなりますので、ご
 注意ください。
- (2) 時計の表示面または裏面を電波送信所に向けて置くこと、最も
 受信状態がよくなります。
 標準時刻電波は2箇所の電波送信所から送信されています。
 近い方の送信所に向けて時計の表示面または裏面を置くこと
 より受信状態がよくなります。
 40kHzの電波送信所：福島県田村市
 60kHzの電波送信所：佐賀県佐賀市
- (3) より安定した受信をさせるためには、受信中は時計を動かさ
 ないでください。

<受信が困難な場所>

以下のような電波が届きにくい場所や電波ノイズが発生してい
 る場所などでは受信が困難になりますので注意してください。

- (1) 地下、鉄筋コンクリート建物の中、高層ビルや山等の谷間。
- (2) 移動中の車、電車の中。
- (3) 高圧線、電車の架線、通信設備等の近く。
- (4) テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、パソコン等の家電品やOA機器
 の近く。受信中のテレビ画面から約2mの距離以内では受信
 障害がおこりやすく、受信困難になります。従ってテレビの近
 くに置かないようにしてください。
- (5) 箇端に高温や低温の場所では受信能力は低下します。
- (6) 気象条件（雷、大気の状態など）、地形や時間帯によって受信
 しにくい場合があります。
- (7) スチール机等の金属製の家具の上や近く。
- (8) 空港、高速道路、工事現場の近く。
- (9) その他電波ノイズを発生させるものの近く。

製品仕様

受信電波	日本標準電波(JJY) 福島送信所(周波数40kHz) 佐賀送信所(周波数60kHz) *受信局自動選択機能付き
受信機能	定時自動受信、強制受信、初期受信
定時自動受信	1日6回 (午前1時/3時/5時、午後1時/5時/9時)
受信作動時間	3～15分(受信電波状況により異なる)
クォーツ精度	月差±3.0秒(常温) (電波受信ができない場合)
アラーム	電子音、スヌーズ機能付き(間隔約5分、 最大7回まで繰り返す事ができます) アラームONセット時、秒針は停止し ます。
夜間秒針停止 機能付き	午後10時～午前6時の間、秒針が停止 します。
使用電池	単3アルカリ電池×1個
電池寿命	約10ヶ月(1日にライトを5秒、アラームを 3.0秒使用した場合)
使用温度範囲	0℃～+40℃